

# カトレア

2023 Winter

130  
令和5年

Cattleya

川内市医師会立市民病院



令和4年11月26日 ちゅうりっぷ園 第30回生活発表会

## CONTENTS

- 特集 新年のあいさつ
- 部署紹介
- 地域医療連携室だより vol.21
- 新人紹介
- 身体に優しい健康レシピ
- リレーエッセイ

## 基本理念

私たちは、地域の中核病院として、急性期医療を推進し、安全で信頼される医療を提供します。

## 基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、信頼され満足される医療を目指します。
2. 質の高い急性期医療を推進し、地域救急医療へ貢献します。
3. 地域包括ケアシステムの推進に伴い、地域医療機関と連携し、地域完結型医療の確立とリハビリテーションの充実を目指します。
4. 職員が互いに尊重しあう職場作りをめざし、チーム医療の充実に努めます。

## 患者さんの権利

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 自分の病気について納得するまで充分な説明を受け、その上で検査や治療を選択すると共にセカンドオピニオンを含め、医療機関を決定する権利があります。
3. 個人の情報は保護される権利があります。
4. 自分の診療内容について知る権利があります。

## 新年のご挨拶 「原点に還る」



病院長  
田實 謙一郎

あけましておめでとうございます。

今この文章を書いている時点で新型コロナ感染症第8波により当院は通常医療を十分果たせない状況にあります。皆さんには大変な苦労を掛けておりますが明けない夜はありませんのでどうか力を合わせて乗り切つていけるようご協力をお願いいたします。

コロナはすぐになくなるわけではありませんが、年度末には2類相当から5類相当に変更されると予想されています。その時どのように対応するか、いわゆるポストコロナをどう乗り切るか、今年は病院の指向性を決める正念場のような年になると考えています。

実は昨年春からポストコロナをどうするか議論してまいりました。

すか。急性期・回復期・維持期、本来それらは横並びで対等な関係のはずですが、急性期を上流と考えそれにこだわってしまってあまり自院の方向性を見失うことを示す言葉です。また地域医療構想で川薩地域は急性期より回復期が不足と指摘されています。将来の当院のあり方を考えるためにあたってそのことは常に頭の中にあります。6月には産業医科大学の松田晋哉先生を交えた講演・ディスカッションで川薩地域の現状も分析していただき、高齢化・多病化が先行するこの地域で当院もサブアキューとしての地域包括ケア病棟は必要と考えその準備を始めました。

しかし、実際に周辺の開業医、連携医療機関にヒアリングすると、当院に期待するには川薩地域の急性期医療の砦という声ばかりで、さらに診療報酬改定は地域包括ケア病棟のポストアキューとしての利用の終わりを示唆するものであります。そして当院スタッフの急性期医療に対する思いも後押しとなり、やはり設立当初の急性期病院としての使命に集中することが地域医療に貢献できるのではと考えなおし、今準備を進めています。

具体的には地域包括ケア病棟は休棟とし、HCU 4床、7対1の一般病棟(3病棟)、回復期病棟での運用とする予定です。急性期医療で病院を維持していくには、速やかな入退院を推進して、いわゆる本当の急性期に該当する患者を常に高い割合で保つ必要があります。そのためには地域連携はもちろんですが、院内での各部署での協力、意識がなければ成り立たないプランです。

本来はこれをポストコロナになつてから開始する予定でした。しかし、看護師をはじめとするスタッフ不足のため、すでに1月より同様の運用になつております。特に1～3月は一般病棟の病床数を減らして運用しますので、非常にタイトな運用となると思われます。繰り返しになりますが、我々管理者も円滑な運用ができるような対策を練りますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。

今年が市民病院にとつて新たな出発となれることを祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。

結局、その地域のニーズ(急性期医療の要望)と長所(地域連携の土壌があること)をもとに決めた結果です。したがつて今

年の目標は「原点に還る」にいたしました。

具体的には地域包括ケア病棟は休棟とし、HCU 4床、7対1の一般病棟(3病

## 新年のご挨拶



副院長  
看護部長

久々湊 智子

2023年新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

2023年は「癸卯」。「癸」(みずのと)は順序で言えば最後にあたり、一つの物事が收まり次の物事への移行をしていく段階。また「卯」のうさぎは「茂」という時期であり、繁殖する、増えるという段階にあたります。その両方を備えた「癸卯」は、去年までで様々なことの区切りがつき、次へと向かっていく、「物事の始まりと終わり」の年であり、そこに成長や増殖といった明るい世界が広がっていく年だそうです。新型コロナウイルス感染症の拡大が私たちの生活に大きな影響を与えました。世の中はウイズコロナですが、病院は従来通りの対応でありいつになつたら5類感染症になるのでしょうかと、思いながらも2023年の兎年は、今までの

数年間から大きく「飛躍」して、私たちの生活が大きく「向上」する年になつてほしいと願っています。

さて、今年の病院のテーマは「原点に還る」です。30周年目の節目となる年としてふさわしいテーマです。ここで改めて当院が誕生した経緯を振り返ってみると設立前までは、頭部外傷や脳血管疾患で手術をする患者さんや手術を要さなくとも重症の脳血管疾患の患者さんの大部分は、鹿児島市や串木野市の脳外科のある病院に、脳疾患以外にも、重症患者さんで多くの医療スタッフと高度の医療機器が必要な場合には、鹿児島市の大病院に搬送しなければならない状況がありました。鹿児島まで救急車でも一時間弱を要し患者さんとご家族にとつては、大きな犠牲と負担を強いられてきたという経緯がありました。(川内市医師会立市民病院5周年記念誌川内市医師会副会长上村俊朗先生の手記一部抜粋)設立理念にある1.

24時間高次救急医療体制の確立 2. 脳神経領域およびリハビリテーションの充実 3. 開放型病院(共同利用型病院) 4. 高度医療機器の設置を掲げ、地域住民の急性期医療の充実を図つてきました。この川内地域になくてはな

らない「ベストホスピタル」を目指し看護部も今年のテーマと一緒に取り組んでいきたいと思つております。

安全で安心の看護を提供していくためには、マンパワーの充実が必要です。働き続けられる職場つくりを今年も継続してまいります。

明るい世界が広がるように希望を胸に今年も宜しくお願ひいたします。

# 新年のご挨拶 ～新たな出発に向けて～



事務部長  
馬場 祥一

明けましておめでとうございます。

年頭は天氣にも恵まれ、皆様方におかれましては、穏やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、4月の診療報酬改定においては、看護必要度の見直しのほか、地域包括ケア病棟の要件厳格化などが行われ、当院にとつて頭を悩ませることとなりました。

また、新型コロナウイルス感染症への対応に追われる中で、8月、11月、12月に院内クラスターが発生し、入院患者の受入、手術、リハビリの中止など診療機能の一部制限を余儀なくされる事態となり、経営面でも大きな影響を受けました。

さらに、ロシアによるウクライナ侵攻などの世界情勢による燃料費の高騰

に伴う光熱水費、円安による食料品や材料などの物価高騰などもあり、費用が増加しました。

この一年、コロナ対応をはじめ職員の皆様方には大変なご苦労をいただきましたことに対し、謝意と深い感謝を申し上げます。

一方では、このような厳しい医療・経営環境下においても、当院には地域医療支援病院としての役割をしつかりと果たしていくことが求められています。このことを職員一人一人が認識し、一致団結してこの難局を乗り越えていくことが大切ですので、今後ともよろしくお願いいたします。

本年は、ウイズコロナからポストコロナに向けて、新型コロナウイルスの感染症分類を2類から5類へ変更することが検討されています。このことで各医療機関の立ち位置が大きく変わるとともに、医療環境のみならずコロナ禍において、社会が大きく変化する中ではありますが、皆様方にとつて希望に満ちた一年になりますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

本年は、ウイズコロナからポストコロナに向けて、新型コロナウイルスの感染症分類を2類から5類へ変更することが検討されています。このことで各医療機関の立ち位置が大きく変わるとともに、医療環境のみならずコロナ禍において、社会が大きく変化する中ではありますが、皆様方にとつて希望に満ちた一年になりますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

また、本年は開院30周年という一つの節目を迎えます。持続的に質の高い医療の提供と経営の効率的・安定的な運営を行うためには、職員一人一人が患者目線に立ったチーム医療に徹し地域医療へ貢献するという強い決意を持つこと、また、経営状況を理解し、コスト意識を持つて日々の業務に邁進することが重要です。引き続き、職員の皆様方のご協力をいただきますとともに、情報を共有し体制強化を図りつつ、皆様方と共に当院を盛り上げて参りたいと考えております。

# 部署紹介

# 事務部 人事財務課

人事財務課は、人事と財務に関する仕事を担当しており、令和5年1月現在6名の職員で業務を行っています。

従業員のサポートと経営管理を担う部署ですので、患者さんと直接接することはほとんどありませんが、裏方として病院経営を支える部門のひとつです。



## 人事財務課の主な業務

### 人事・労務部門

- ・求人活動、採用試験、入職手続き
- ・労働条件通知書、辞令、就労証明書など各種書類作成
- ・出産・育児休業、傷病手当の手続き
- ・給与や賞与の計算、支給
- ・住民税、所得税、社会保険料の納付
- ・学会参加や研修費用の計算、支給など

### 財務部門

- ・現金や預金の出納管理
- ・診察代・入院代等の入金管理
- ・薬品・診療材料仕入額や設備保守料等の支払い、経費の精算
- ・伝票記帳、領収書等の整理
- ・経営幹部への会計資料作成
- ・決算業務、決算監査の実施
- ・固定資産の管理（市役所への申告、固定資産税に関すること）など

## 職員募集!!

\*当院では看護師や看護助手など募集中です。

福利厚生サービスの一部を紹介します。

- ・事業所内保育所 … 24時間保育（夜勤時の預かり）、病児保育
- ・短時間勤務
- ・予防接種費無料（インフルエンザ、麻疹・風疹ワクチンなど）
- ・サークル活動、忘年会、スポーツ大会など（感染症拡大予防対策として現在は自粛中）



\*看護学生の奨学金貸与制度

看護学校の授業料等を病院で負担し、正看護師の資格取得後、貸与額に応じた期間を当院で就業していただき、授業料等の返還義務を免除する制度です。

採用に関するお問い合わせは0996-22-1111（代表電話）人事係へお願ひいたします。

# 地域医療連携室だより

vol.21

新年あけましておめでとうございます。いったん収まったかにみえたコロナですが、また感染者数が増えてきております。このため顔が見える連携をとることがなかなか難しい状態が続いております。しかし、患者様中心の医療のための連携がスムーズにできるようスタッフ一丸となって頑張りますので、今年もよろしくお願ひいたします。

地域医療連携室 室長 梶島健太郎

## ○医療ソーシャルワーカー（相談員）がこんな相談を受けました

患者様の御家族から、「身障者用駐車場を利用するためのステッカーはどうしたらもらえますか？」という相談を受けました。

医療ソーシャルワーカーは、次のようにお答えしました。  
**「鹿児島県身障者用駐車場利用証制度（パーキングパーミット制度）**の利用手続きをすることで、身障者用駐車場を利用するためのステッカーをもらうことができます。」



## 鹿児島県身障者用駐車場利用証制度（パーキングパーミット制度）とは？

### 概要

障害のある方や介護の必要な高齢者の方、妊産婦の方など歩行が困難と認められる方に対して、「身障者用駐車場利用証」を交付することで、本当に必要な人のための駐車スペースの確保を図る制度。

### 対象者・有効期間

※有効期間経過後、引き続き利用証を使用したい方は、再度申請手続きをしてください。

#### 有効期間 5年

##### ●身体障害者

身体障害者手帳に記載されている個別の障害程度で判定

##### ●知的障害者

療育手帳の障害の程度欄が「A1」又は「A2」の方

##### ●精神障害者

精神障害者保健福祉手帳の等級が「1級」の方

##### ●高齢者

介護保険被保険者証の要介護状態区分が「要介護2～5」の方

##### ●難病患者

特定疾患医療受給者証又は特定医療費（指定難病）受給者証をお持ちの方



## 有効期間1年未満

### ●妊産婦

妊娠7ヶ月～産後3ヶ月（出産予定日の4ヶ月前から申請可能）

### ●けが人

骨折などによる車椅子・杖等の使用期間



### 申請窓口

県庁障害福祉課

各地域振興局・支庁地域保健福祉課

屋久島事務所保健福祉環境課

瀬戸内事務所福祉課

喜界事務所福祉係

徳之島事務所福祉課

沖永良部事務所総務福祉課

沖永良部事務所与論町駐在総務福祉課

ハートピアかごしま総務課

### 必要書類

#### ●身体障害者

身体障害者手帳

#### ●知的障害者

療育手帳

#### ●精神障害者

精神障害者保健福祉手帳

#### ●高齢者

介護保険被保険者証

#### ●難病患者

特定疾患医療受給者証又は特定医療費（指定難病）受給者証

#### ●妊産婦

母子健康手帳（住所・氏名・分娩予定日の記載があるページ）

#### ●けが人

医師の診断書（車椅子・杖等の使用期間の記載が必要）、身分証明書

今回は、「鹿児島県身障者用駐車場利用証制度（パーキングパーミット制度）」についてお話をさせていただきました。条件をクリアすれば、身障者用駐車場利用証が交付されます。もしかして対象にならないかな？と思ったら、各申請窓口又は当院の医療ソーシャルワーカーにおたずねください。



## ◆川内市医師会立市民病院 外来診察日程 (担当医師一覧)

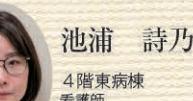
- ※ 当院は予約診療となっております。診療科の診察日をご確認の上、予約担当者へご連絡下さい。
- ※ 救急患者につきましては、土曜日も平日同様に対応いたします。

曜日	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
診療科	小川 正一 馬渡 浩史		検査日		小川 正一 柿原 裕二		検査日		小川 正一 新地 秀也	
循環器内科	尾山 琴海		森 拓馬						田邊 雄	
脳神経内科		検査	隈元 朋洋 鶴木 泰自 大庭 優士			検査	隈元 朋洋 鶴木 泰自 大庭 優士			検査
呼吸器内科	前田 将久				隈元 亮 (再)紙屋 康之 (1日・15日)		隈元 亮 森園 周祐		隈元 亮	
消化器内科	診療・検査		検査		診療・検査		診療・検査		診療・検査	
外 科	中薗 俊博 鶴島健太郎 (再)石部良平		手術日		中薗 俊博 鶴島健太郎 (再)石部良平		手術日		中薗 俊博 鶴島健太郎 (再)石部良平	
脳神経外科	田實謙一郎 (手術日)		手術日		田實謙一郎 (脳ドック)		手術日			(脳ドック)
整形外科	手術日		神園 純一 高田壽愚鑑		手術日		川上 広高 安武 祐貴		手術日	
放射線科	三木 徹生		三木 徹生		三木 徹生	検査	三木 徹生		三木 徹生	検査
リハビリ科	(再)石部 良平		(再)石部 良平		(再)石部 良平		(再)石部 良平		西澤 輝彦	
心臓血管外科			向原 公介 (毎週)	曾我 欣治 (21日)				曾我 欣治 (2日)		
泌尿器科	大学派遣医師									
内分泌科					川出 茂					
リウマチ科									大坪 秀雄 (10日) 赤羽 実志 (24日)	
高血圧内科	大石 充(6日)									

\*外来受付時間 8:30 ~ 11:30

## 新人紹介

10月～12月までに私達の仲間となったスタッフをご紹介いたします。  
どうぞよろしくお願ひします。



池浦 詩乃

4階東病棟  
看護師

12月より入職致しました。日々、沢山の事を学ばせていただき、看護師として更に成長できるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。



坂本 綾乃

薬剤部  
助手

10月より入職致しました。初めての職種で不慣れなことが多く、ご迷惑をおかけしますが、1日でも早く慣れるように頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



永峯 三奈

薬剤部  
助手

12月より入職しました。まだ覚えることが沢山で毎日があつという間に終わってしまい、迷惑ばかりかけていますが、少しでも早く業務を覚え貢献出来る様、頑張ります。よろしくお願ひ致します。



宮脇 恵美

医師サポート室  
医師事務作業補助者

11月より入職致しました。分からないことが多い、ご迷惑をおかけしますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



吉松 彩子

医師サポート室  
医師事務作業補助者

11月より入職致しました。病院での勤務が初めてのため不慣れなことが多い、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、一日も早く慣れるよう頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



久留須 有香

院内保育所  
保育士

11月より事業所内保育所ちゅうりっぷ園の保育士として入職致しました。園庭を裸足で駆け回る子ども達や、パワフル全開の先生方に助けて頂きながら共に成長していけたらと思います。よろしくお願ひ致します。

# NEWS

Sendai Medical Association Hospital  
October - December

## 愛の献血



11月21日(月)当院正面玄関前で行われました「愛の献血」に職員や地域住民の方など32名の皆様にご協力いただきました。輸血に必要な血液を確保するためには、1日あたり1万4千人の方に献血が必要です。来年は更なるご協力を期待したいと思います。



## 災害時急患受入れ訓練



10月25日(火)14:30より災害時急患受入れ訓練を実施しました。今回の訓練は、高速道路の高江・都間にて多発衝突事故が発生し、当院へ傷病者が多数搬送されてくるという想定で行いました。院内では統括医師・看護師の指揮のもと、外来フロアを「訓練災害モード」へ変更し、トリアージブースや診療スペースを設置して診療にあたる訓練などを行いました。

## 第36回市民病院学術発表会



10月20日(木)、第36回市民病院学術発表会が院内会議室において開催され、薬剤部、医師サポート室、外来、手術室、診療部から6題の発表がありました。コロナ禍の為、約2年半ぶりに開催された発表会でしたが、今回から外部向けのWeb配信も行われ、内外の多数の方がご参加されました。今回の演題は以下のとおりです。

演題一覧(発表順)

1. 薬剤部  
「処方監査システム『IRIS』導入による有用性の検討」
2. 医師サポート室  
「医師事務作業補助者について～医師事務作業補助者のお仕事紹介」
3. 外来  
「当院の褥瘡対策のこれまでとこれから」
4. 手術室  
「手術室パス導入前後の記録時間比較して」
5. 整形外科  
「85歳以上の高齢者に人工股関節置換術(THA)は安全に施行できているか?」
6. 脳神経外科  
「根治的治療を行った破裂感染性脳動脈瘤の2症例」

## 清掃ボランティア



12月20日(火)17:05より、今年最後の清掃ボランティアを実施しました。清掃ボランティアは毎月1回行われ、病院敷地内の雑草や街路樹の枝葉や資源ごみなどを約20分かけて拾います。今後も職員全員で継続していきたいと思います。

## 研修会「患者の権利と責務について」



12月16日(金)17:00より全職員対象「患者の権利と責務について」の研修会を開催しました。当院では患者さん、ご家族と協働して医療を行うにあたり、「患者さんの権利と義務」を遵守しています。今回の研修で学んだことを今後の病院医療に活かして行きたいと思います。

## 防災訓練



11月21日(月)14:30より防災訓練を実施しました。今回の訓練は、夜間に4階西病棟のカンファレンスルームから火災が発生したという想定で行いました。訓練では病棟に設置してある階段昇降者椅子の操作訓練や水消火器を使用して初期消火訓練を行いました。

第58回

# 身体に優しい健康レシピ

## 春菊と桜エビのかき揚げ

エネルギー(1人分):168kcal、たんぱく質3.9g、脂質4.6g、食塩0.4g

### 作り方

- ① さつまいもはよく洗い、皮付きのまま千切りにして水にさらしておく。
- ② 春菊は4cm幅に切る。
- ③ ポウルに、てんぷら粉と水を入れて混ぜ合わせ、水気を切ったさつまいもと春菊、桜エビを入れる。
- ④ 油を170℃に熱し、3分ほど揚げて油をきる。
- ⑤ レモンを添えてできあがりです。



### 材料(2人分)

春菊	1/4束(50g)
桜エビ	10g
さつまいも	50g
てんぷら粉	50g
水	70ml
揚げ油	適量
塩	少々
レモン	1/4個

### ●栄養メモ

春菊は、11月から3月に旬を迎える食材です。独特な香りがするため、苦手という方も多いのではないでしょうか。春菊には、βカロテン、ビタミンK、葉酸やカルシウム、鉄などが多く含まれます。中でも、抗酸化作用の高いβカロテンは、体内でビタミンAに変わる栄養成分で、皮膚や粘膜を保護する働きがあり、免疫力アップにつながります。寒さで体調を崩しやすいこの季節に大活躍の食材です。脂溶性のため、炒め物や揚げ物にすることで効率よく摂取することができます。

今回は、桜エビを使用して彩りよく仕上げました。お好みで塩やレモンをかけても美味しいだけます。春菊の風味と桜エビの香ばしさをお楽しみください♪

栄養管理部 西島 由望

帰宅し待機。彼が弁当箱を持って帰ってくる。さあ、勝負の行方は? 中は空っぽ。「ご馳走様。美味しかった」この時私は大勝利。有難いことに勝率10割。無論毎日上手くいかない。メニューに困り、「何でもいいよ」と彼の一言に腹立つことも時々あるが、彼がいなければこの戦いを楽しむ幸せだつて無かつた。スーパーに置かれたり、地産地消野菜に添えられたりのレシピには感謝。スーパーを歩けば、沢山の主婦・主夫とすれ違う。きっと幾人も私と同じ思いだろうと、励みになる。そして、そんな日々を乗り越えてきた母には大感謝。

何かを始める時、苦難はつきものだ。成功の為にはマイペースに続けること、広い視野を持つこと、頼ること、感謝を忘れないことだと、実感する今日この頃。もうすぐ結婚1年。新米主婦として今まで私はお弁当大戦争を楽しく繰り広げていることでしょう。

冬めく朝「おはよう」主人の言葉に「おはよう」と返事し、恋しい布団に別れを告げ台所へ向かう。

リレー  
エッセイ

「喜怒哀楽」



薬剤部

門柳 百合